



戸塚中学校だより

〒333-0805 川口市戸塚鉄町3-1

TEL 048-295-0776

発行日 令和8年9月1日



努力

校長 柳田 勇

7月28日に発生した令和8年熊本地震・8月13日に発生した令和8年千葉豪雨により、犠牲になられた方々の御冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

夏季休業中は、御多忙にもかかわらず三者面談を実施させていただき、誠にありがとうございました。お子様についての情報共有ができ、2学期からの教育活動に役立たせていただきます。また、御家庭でも引き続き、温かな支援をお願いいたします。

2学期は、多くの学校行事等が実施されます。また、授業内容も多く、生徒にとってはやるべきことが多くなる学期です。そのような学期を迎えるにあたり、私としては『努力』の学期にしてもらいたいと考えています。人それぞれ、何に対して一番努力するかは違うと思います。先述したように、やるべきことが多くあるからです。しかし、子どもたちは自分の価値観で物事を判断しがちです。『自分がこれだけ頑張っているのに、どうしてあの子は手を抜いているの』などと感じることもあるかもしれません。思春期の子どもたちは、頭で理解できていても気持ちが整理できないことはよくあることです。そしてときには、相手を非難してしまうこともあるかもしれません。しかし、そこに冷静な判断が入ると、努力している内容は別でも、お互いが努力していると、自然とお互いを認めることができるものです。それは自分が頑張っていると、人が頑張っている姿を認めることができるからです。そのことに気付かせるためには、ときには大人の支援も必要です。私たち大人が見守り、必要な支援を行っていききたいものです。

それでは、自分が努力から逃げているとどうでしょうか。これはあくまで私の意見ですが、人の邪魔をしたくなるものです。また、自分に言い訳ばかりするようになる気がします。

『努力』は人それぞれで量が違うものです。何時間やったから努力しているなどの基準はありません。また、自分ができるだけことをやったと判断して臨んでも、自分が納得できる成果が上げられる保障もありません。ただ一つ分かっていることは、時間だけは全員に平等に与えられているということです。

努力によって得られる成果は、必ずしも自分が思い描いているものと限りません。しかし、人はやるべきことがあるときや自分の将来を考えたとき、自然と『努力しなきゃ』と感じるのではないのでしょうか。そして、最初の一步は踏み出せるものです。それをどこまで継続するのか、量なのか質なのかを経験していくことで、自分自身を知っていくのだと思います。努力で得られるものは、成果はもちろんのこと、それ以外にも多くあるように私は感じています。今日からの2学期、私は、生徒一人一人が努力している姿をしっかりと見守っていきたいと思っています。

【9月の行事予定】

日	曜日	学校行事等	日	曜日	学校行事等
1	火	始業式/避難訓練	16	水	
2	水	給食開始/水上自然教室保護者説明会	17	木	市民体育祭(陸上)
3	木		18	金	市民体育祭(サッカー・ハンド・柔道・陸上)
4	金		19	土	市民体育祭
5	土		20	日	
6	日		21	月	敬老の日
7	月		22	火	国民の休日
8	火	専門委員会	23	水	秋分の日
9	水		24	木	市民体育祭中心日/給食なし
10	木		25	金	市民体育祭中心日/給食なし/ふれあいデー
11	金	第78回中学校英語弁論暗唱大会	26	土	市民体育祭中心日
12	土		27	日	
13	日		28	月	市民体育祭
14	月		29	火	市民体育祭
15	火		30	水	市民体育祭

※行事等は変更する場合があります。

＜ 10月の主な行事予定 ＞

7日（水）生徒会役員選挙	22日（木）3年生南部校長会テスト
8日（木）中間テスト※技術・家庭（1，2年のみ）	31日（土）体育祭
9日（金）中間テスト	
15日（木）市駅伝大会	
19日（月）～21日（水）2年生水上自然教室	

【 部活動 県大会等主な結果 】

